

カビやきのこの生物学を学ぼう！

大学生のための菌類学入門

国立科学博物館 附属自然教育園（目黒）
2013年8月1日（木）10:00～16:00
講師 細矢 剛（国立科学博物館 植物研究部）

申し込み要領：下記の申し込み先にメールにてお申込みください。

お申し込み先（お問い合わせ先）：
国立科学博物館 植物研究部 細矢 剛
〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1
TEL +81-29-853-8973
FAX +81-29-853-8401
EMAIL hosoya@kahaku.go.jp

締切：2013年7月20日

※申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。お断りする場合、ご参加いただける場合とも、7月26日までにお知らせします。



共催：国立科学博物館・日本菌学会

大学生のための菌類学入門

現在大学生の方にとって、菌類は多くの場合、高校までの教科書にすら登場しないマイナーな生物でしょう。さらに、菌類についての分類や生態については、大学の教養や専門教育ですら多くの場合、扱われていません。しかし、菌類の現存種数は約10万種、推定種数は150万とも、その10倍ともいわれ、自然界においては昆虫に次ぐ多様な生物群なのです。その分類については、近年の分子系統学的知見を取り入れることによって、大きな変化がありました。

また、自然界では、菌類の役割は生物遺体の分解による「地球の掃除屋」としてのはたらきが強調されてきました。しかし、現在では生きた植物と共生して栄養のやり取りをしたり、増えすぎた昆虫を間引くはたらきなどが注目され、生態についても、従来の知見が塗り替えられています。そこで、本講座では、このように明らかになってきた新時代の菌類の常識をまとめて分かりやすく講義します。大学の短い集中講義程度の分量で、講義のレベルは、大学の教養課程～専門課程の初歩ぐらいです。

プログラム

10:00～12:00 レクチャー(I) [途中休憩含む]

イントロダクション: 菌類と私たちの生活

「キン」類の多様性の理解

バクテリア・変形菌類・真菌類

真菌類の範囲: きのこ・カビ・酵母

真菌類の生物学的位置

二界説～五界説

12:00～13:30 昼休み

13:30～16:00 レクチャー(II) [途中休憩含む]

菌類の体制

菌類の古典的分類総論(門レベル)

真菌類の古典的分類・各論(門)

分子系統学による分類の再編

菌類の進化

菌類の生態

日時: 2013年8月1日(木) 10:00～16:00

場所: 国立科学博物館 附属自然教育園

JR 目黒駅下車徒歩10分

<http://www.ins.kahaku.go.jp/>



共催: 国立科学博物館・日本菌学会

募集: 約30名

申し込み要領: 下記の申し込み先にメールにてお申込みください。

お申し込み先(お問い合わせ先):

国立科学博物館 植物研究部 細矢 剛

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1

TEL +81-29-853-8973

FAX +81-29-853-8401

EMAIL hosoya@kahaku.go.jp

締切: 2013年7月20日

※申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。お断りする場合、ご参加いただける場合とも、7月26日までにお知らせします。

日本菌学会



日本菌学会は、アマチュアからプロまでの様々なたちの研究者・学生・きのこやカビに興味がある人たちが集う学術団体です。年に1回の大会、菌類観察会の他、様々なイベント・講演会や出版活動などを行っています。また、SNSを通じた情報発信も活発におこなわれています。菌学会の活動を垣間見ながら、菌類の勉強にもなります。ツイッターは @Mycoogy_Japan、Facebookページは「日本菌学会」で探してみてください

<http://www.mycology-jp.org/~msj7/>

講師紹介



細矢 剛(ほそや つよし)
国立科学博物館植物研究部
菌類・藻類研究グループ長。東京都生まれ、筑波大学生物学類、同大学院を経て製薬会社で菌類を利用した探索研究に取り組む。2004年より国立科学博物館にて菌類の研究に取り組む。動物でも植物でもない菌類の多様で不思議な菌類の世界を伝えたくて、日本菌学会では広報・普及担当理事。東京大学准教授も兼任し、大学でも菌類学を広めている。2008年10月～2009年1月に開催された科博の特別展「菌類のふしぎ」でマンガ「もやしもん」のキャラクターとコラボで企画した展示が好評。